

令和6年度 推薦入学者選抜実施要項

福岡県立小倉工業高等学校

1 実施の趣旨等

(1) 実施の趣旨

本校では、機械系・電気系・化学系の3つの系の特色に応じた能力・適性、興味・関心、目的意識、学習意欲等をもつ生徒に対して、推薦入学者の選抜を行います。

(2) 本校の特色及び求める生徒像は、次のとおりです。

ア 本校の特色

明治32年に創立され124年の歴史と伝統を誇る本校は、日本の工業の歴史とともに歩んできました。この間、卒業生は約2万4千名にのぼり、地元北九州はもとより日本全国、世界各地で活躍しています。

本校では、「得意技コース制」による機械系・電気系・化学系の3つの系での募集を行っています。1年次にはそれぞれの系の基礎を学習し、2年次から自分の興味・関心、能力・適性や進路希望に応じて、科・コースを選択します。充実した施設設備の中で、それぞれの専門分野の基礎・基本となる知識や技術を習得できます。生徒達は、校訓である「真理探究・質実剛健・勤労努力」のもと、勉学と運動競技や文化活動を両立させ、また多くの職業資格を取得しています。卒業後の進路は就職者が多く、就職希望者に対して常に100%の決定率を誇っています。さらに就職先においては実践的な技術者として、製品開発から生産技術にいたる各部門で、ものづくり産業を中心に全国で活躍しています。また、進学希望者においても工業系の各専門分野の技術者を育成する上級学校に進んでいます。

イ 求める生徒像

旺盛な学習意欲と進学後の明白な目的意識をもつ生徒、日本の産業基盤である「工業」での生産活動に人生の喜びを見出すことのできる生徒を広く求めています。

・工業の分野への興味・関心

自動車・半導体・ロボット・環境産業等に興味・関心があり、ものづくりをはじめとした工業の基礎・基本を学びたいという強い意志をもつ者。

・将来、実践的な技術者（エンジニア）を目指すという進路の明確性

高校を卒業して直ぐに産業現場への就職を目指すため、就職に有利な技術や職業資格を身につけたい者、あるいは上級学校への進学を希望し、さらに専門分野の知識及び技術を深めたい者。

・学校活性化への参加意欲

在籍学校で生徒会活動、勉学と運動競技や文化活動、奉仕活動などを体験し、高校でも継続発展させ自己鍛錬、奉仕活動、学校活性化のために頑張る意志と意欲をもつ者。

2 募集人員

機械系	・・・・・・	24人程度
電気系	・・・・・・	24人程度
化学系	・・・・・・	12人程度

3 出願資格

次の条件を満たし、在籍学校長の推薦を受けた者としてします。

- (1) 福岡県内に居住又は居住予定で、令和6年3月中学校卒業見込みの者。（義務教育学校又は特別支援学校中学部を卒業見込みの者及び中等教育学校の前期課程、外国の学校教育における9年の課程又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定

- した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者を含む。)
- (2) 本校各系を志願する動機・理由が明白、適切であること。
 - (3) 本校各系に対する適性及び興味・関心を有すること。
 - (4) 合格した場合、入学する意志が確実であると認められる者であること。
 - (5) 本校各系の教育を受けるにふさわしい学業成績であること。
 - (6) 工業に興味・関心がある者又は将来産業界において実践的な技術者を目指す明確な意思がある者で、入学後も意欲をもって学習に取り組めること。
 - (7) 次のア・イどちらかの項目について該当する者であること。

ア スポーツ型

運動競技において、熱心な活動を行い、入学後もその競技を継続する意志がある者。

イ 文化型

生徒会や文化活動、ボランティア、調査研究、ものづくり等の分野で継続的に活動を行った者。若しくは本校入学後、これらの活動に対し、熱心に取り組みたいという意思のある者。

4 出願の制限等

- (1) 特色化選抜（県内市立高等学校及び古賀高等学校組合立高等学校が実施するものを含む。）
，連携型選抜又は他校の推薦入学者選抜と併願することはできません。
- (2) 志望系について、「第2志望」を希望することもできます。
※ 推薦入学願書の記入等については、「6 推薦書等の記載上の注意 の（2）」をご覧ください。

5 入学志願手続

(1) 志 願 書 類

- ア 推 薦 入 学 願 書（令和6年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- イ 通学に関する誓約書（令和6年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- ウ 志 願 理 由 書（本校が定める様式）
- エ 推 薦 書（共通様式）
- オ 調 査 書（令和6年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- カ 入 学 選 考 料（2,100円の福岡県領収証紙を貼付した福岡県領収証紙納付書）
※ 購入した証紙は、原則として返還及び交換ができないので注意すること。
- キ 推 薦 入 学 者 選 抜 志 願 者 一 覧 表（本校が定める様式）
- ク 推 薦 入 学 者 選 抜 健 康 相 談 申 込 書（本校が定める様式）※相談希望者がいる場合のみ、事前に提出。

ケ その他

- (ア) 学区外高等学校入学志願申請書（令和6年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
※ 学区外からの志願者
- (イ) 住民票の写し（本人、保護者及び世帯主との続柄が記載され、原則として3か月以内に交付されたもの。なお、マイナンバーの記載がないもの。）
※ 調査書の「居住証明」のない者
- (ウ) その他必要な証明書等（居住予定の住所を明らかにする書類等）

(2) 出願手続

令和6年1月29日（月）から令和6年2月1日（木）正午までの間に（1）の志願書類を提出してください。推薦入学者選抜健康相談申込書の提出期限は令和6年1月18日（木）です。

6 推薦書等の記載上の注意

- (1) 推薦書（共通様式）「2 推薦理由」の記入については、上記「3 出願資格 の（7）」で、アのスポーツ型は推薦理由のイを、イの文化型は推薦理由のイ又はウを選択してください。
- (2) 推薦入学願書の「志望系」の欄は、「第1志望」は希望する系いずれかに○印を、「第2志望」を希望する者は第1志望以外の系に○印を、「第2志望」を希望しない者は「なし」に○印を記入してください。
※ 第2志望系の選考につきましては、第1志望者の選考において合格内定者が募集人員枠の上限に達していない場合にのみ行います。
- (3) 上記「5 入学志願手続 の（1）の キ 推薦入学者選抜志願者一覧表」の類型欄に、上記「3 出願資格 の（7）」のア・イのうち該当するものを一つ選び、そのカタカナを記入してください。

7 面接

- (1) 日時
令和6年2月6日（火）
受付 午前8時10分から午前8時30分まで（集合完了 午前8時30分）
説明 午前8時45分から
開始 午前9時25分から順次（控室での待機時間が長くなる場合もあります。）
- (2) 場所
本校
受付 図書館棟玄関
説明 多目的ホール
控室 多目的ホール
会場 各教室（当日説明）
- (3) 内容
面接は個人面接（一人10分程度）で行います。
- (4) 携行品
受検票，筆記用具，上履き，下足用袋
（面接を順次実施するため待機時間が生じる場合があります。そのため、読書用の本を持参されてもかまいません。）
- (5) その他
 - ・遅刻者
正当な理由があると本校校長が認めた場合に限り、面接を受けることができます。
 - ・欠席者
欠席する場合は、在籍学校長を通じて本校校長に連絡してください。
欠席者については、改めて面接は行いません。
 - ・その他注意事項
図書館棟玄関で受付を済ませ、多目的ホールに入室後、指定された場所に着席してください。
受検者は本校職員の指示に従い、各会場に移動してください。
受検票は面接中、常に机の右上に置いてください。
面接終了後は本校職員の指示により移動してください。

8 健康相談

- (1) 実施日時 令和6年1月25日(木)午後4時00分
- (2) 対象者 下記の健康相談内容について、相談を希望する者
- (3) 健康相談内容
 - ア 視力 矯正視力が両眼でD以下の者
 - イ 色覚 強度の異常の者
 - ウ 聴力 高度の難聴の者(補聴器使用可)
 - エ 四肢 四肢の機能が著しく不全の者
- (4) 携行品
使用している眼鏡・コンタクトレンズ、補聴器等

9 選考

在籍学校長から提出された書類及び面接の結果を資料として、総合的に選考し、合格者を内定します。

なお、選考に当たっては、次の事項を特に重視します。

- ア 本校を志望する動機や理由が明白かつ具体的であるか。
 - イ 本校で学習するにふさわしい基礎学力を有し、特に工業分野への興味・関心があるか。
 - ウ 入学後規律ある生活ができ、自らの個性や能力を学校活性化のために発揮する意欲があるか。
 - エ 運動競技において、熱心な活動を行い入学後もその競技を継続する意志があるか。
 - オ 生徒会や文化活動、ボランティア、調査研究、ものづくり等の分野で継続的な活動を行っているか。
 - カ 入学後も高い学習意欲、向上心をもって学習に取り組むことができるか。
- ※ 第2志望系における選考については、第1志望者の選考において合格内定者が募集人員枠の上限に達していない場合にのみ行います。

10 選考結果の通知

合格内定者については、令和6年2月13日(火)午前9時に、専用ウェブページにて在籍学校長にお知らせします。

11 合格者発表

令和6年3月15日(金)午前9時に、本校及び専用ウェブページで行います。(一般入学者選抜の合格者発表と同時に行います。)

12 その他

推薦入学者選抜で合格内定とならなかった者は、再度、一般入学者選抜に出願することができます。この場合は、改めて入学願書等を提出しなければなりません。ただし、入学選考料は、既に納められているので不要です。